

討論

6年度予算案 このような理由で

賛成しました

反対しました

3月26日の本会議で、予算案の採決に先立ち、議員が賛成・反対の立場から討論を行いました。

ここでは、各議員の主な討論内容を掲載しています。

録画中継はこちら⇒



賛成

八王子市議会公明党
中島 正寿



医療費無料化の取り組みを評価

高校生世代の医療費無料化において、6年度からの所得制限の撤廃により、すべての子どもたちが安心して、医療を受けられる環境が整備されたことを高く評価する。
中学校給食では、給食センターが秋から稼働することにより、温かい給食を市内すべての中学生に提供でき、中学生や保護者から喜ばれている。
今後は、学校給食費の無償化に踏み切るべきであり、早期実現に向けた具体的な検討を求め、本予算に賛成する。

賛成

自民党新政会
川村 奈緒美



事業の選択と集中による市政運営を

本予算は初宿市長就任後、限られた時間の中で編成し、経常的経費や扶助費等を計上している骨格予算であるが、その中でも、緊急性を要する事業等を盛り込んだ努力を高く評価する。
税収増に向けては、積極的な企業誘致を行えるよう、事業用地の確保の検討に取り組むことを望む。また、市政運営は改革が必要な時期を迎えていることから、徹底した事業精査に努め、選択と集中による効果的な行財政運営に当たることが期待し、本予算に賛成する。

反対

日本共産党
八王子市議会議員団
望月 翔平



国保税の値上げは受け入れられない

個人市民税が微増にとどまる中、市税徴収における差し押え件数が激増しており、市民生活が厳しいことは明らかである。
国保税について、一般会計からの繰り入れ解消を進めるとともに、国保財政の安定的な運営のため、都が示す標準保険料率を適用するとしている本市の対応は、加入者に負担を押し付けており、問題である。
加入者の実態に寄り添い、努力すべきであり、7年連続となる国保税値上げは到底受け入れられず、本予算に反対する。

賛成

立憲民主・市民の会
小林 裕恵



権限をいかした保育の質向上を評価

これまで中核市権限をいかし、国を上回る保育士配置基準を定め、本予算でも独自加算を計上するなど、保育の質向上のための手厚い支援を評価する。
一方で、障害児加算の判断基準見直しや、子育て世帯の経済的負担軽減のため、学校給食費と保育園・幼稚園の給食費の無償化を行うことを強く要望する。
また、行政力を高めるには、人材確保が重要であり、流出を防ぐためにも、専門的人材の採用形態の見直しなどを求め、本予算に賛成する。



教えて！市議会?? 《討論編》

千人くん

ま〜姫

採決前にやっている討論で、何??

議案に対し、議員が賛成か反対かの意見を表明することだよ

何のためにやるの??

賛否の理由などを述べて、自分の意見に賛同させるためだよ

討論は見られるの??

本会議を傍聴すればOK！インターネットでも見られるよ



インターネットによる
会議の様子はこちら⇒

諸派

反対

玉正 彩加



介護報酬改定で訪問介護の基本報酬が下がる。在宅介護を進める上で訪問介護サービスの充実が不可欠であり、基本報酬引き下げは地域包括ケアの推進に反するため、本予算に反対する。

賛成

星野 直美



多くの学校が集積する本市において、未来の主役の学生が市政に関心を持つことが重要である。真の学園都市の優位性をいかした人材確保・育成の取り組みを求め、本予算に賛成する。

真の学園都市の優位性の実感を

諸派II会派に所属しない議員